

第1章 久留米市の概況

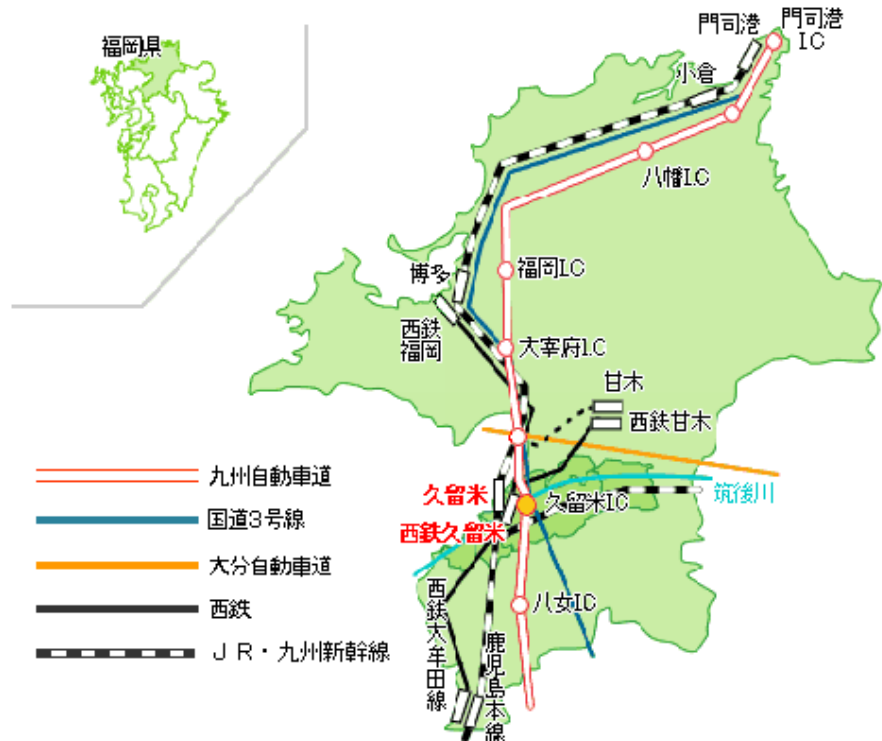
久留米市は、福岡県の南西部、佐賀県東部を含む筑紫平野の中心に位置し、東西32.27km、南北15.99kmと東西に細長い形をしており、面積は229.96km²で、30万人余りの人口を有する県南部の中核都市です。

市の北東部から西部にかけて九州一の大川・筑後川が貫流し、筑後川に沿って南側を東西に耳納山、高良山、明星山などの山々が連なっています。全体的に東南の山麓・丘陵地から、西北から西部にかけて緩やかに傾斜し、筑後川によって形成された広大な沖積平野の平坦地に続いています。気候は、内陸型の有明気候区に属し、気温の年較差や降水量の年変化が大きいものの雪は少なく、温暖で四季の変化に富んでいます。また、過去10年間の年間降水量は平均約2,100mm程度で、特に梅雨期に集中するとともに、降水量の年変化が大きく、特に近年では豪雨による浸水被害に見まわれることが多い状況です。

人口動向を見ると、明治22年の市制施行以来、昭和初期の都市的発展、戦後の復興、昭和40年代の高度経済成長期を経て、平成17年2月5日の1市4町（久留米市、田主丸町、北野町、城島町、三潁町）の合併により、令和3年5月1日現在の人口は304,250人、世帯数は138,490世帯となっています。

交通面では、九州新幹線、JR鹿児島本線、JR久大本線、西鉄天神大牟田線などの鉄道網や、国道3号線をはじめとする広域幹線道路網に恵まれた北部九州の交通の要衝となっています。

・市の位置及び広ぼう



方位	経緯度	距離	面積
極東	東経 130°43' 55"	32.27 k m	229.96 k m ²
極西	東経 130°23' 07"		
極南	北緯 33°13' 27"	15.99 k m	
極北	北緯 33°22' 06"		

資料：久留米市総務部総務課